# 津波浸水予測図　市町村別（縮尺　1:35,000）　三石町（全2図面）

## ※津波浸水予測図の説明

■下記の津波を想定津波とし、構造物が「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行ないました。（全2ケース）
■図面には、全2ケースのうち最大の浸水範囲・浸水深（注１）および、代表する地点周辺における最大遡上高（注１）と影響開始時間（注２）を表示しています。
■地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。

［シミュレーション条件］

（１）想定津波
　500年間隔地震津波
（２）構造物
　効果あり　：　防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。
　効果なし　：　防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。
（３）潮　　位　：　朔望平均満潮位　（各月の最高満潮面を平均した潮位）

※注１　最大遡上高と浸水深（図１参照）
　最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高とします。浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
※注２　影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
　影響開始時間は、地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化（初期水位から水位変化が±20cm）が生じるまでの時間です。
　津波到達時間は、地震発生から、津波第一波のピークが海岸に到達するまでの時間です。

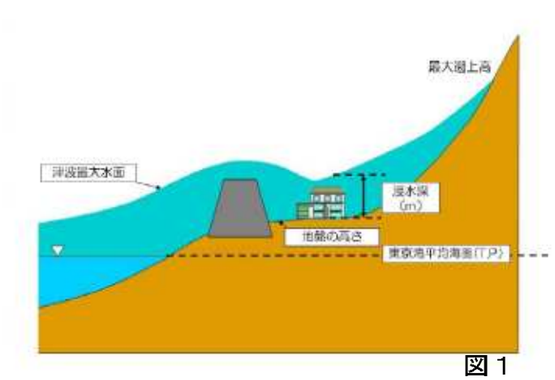


図１

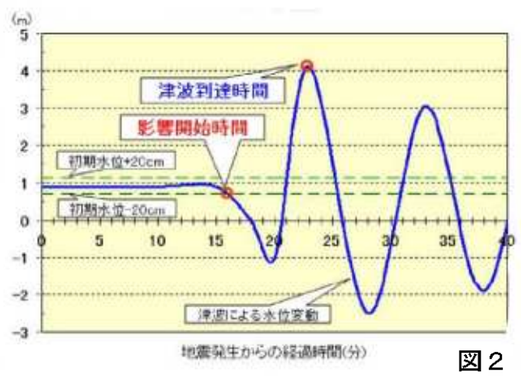
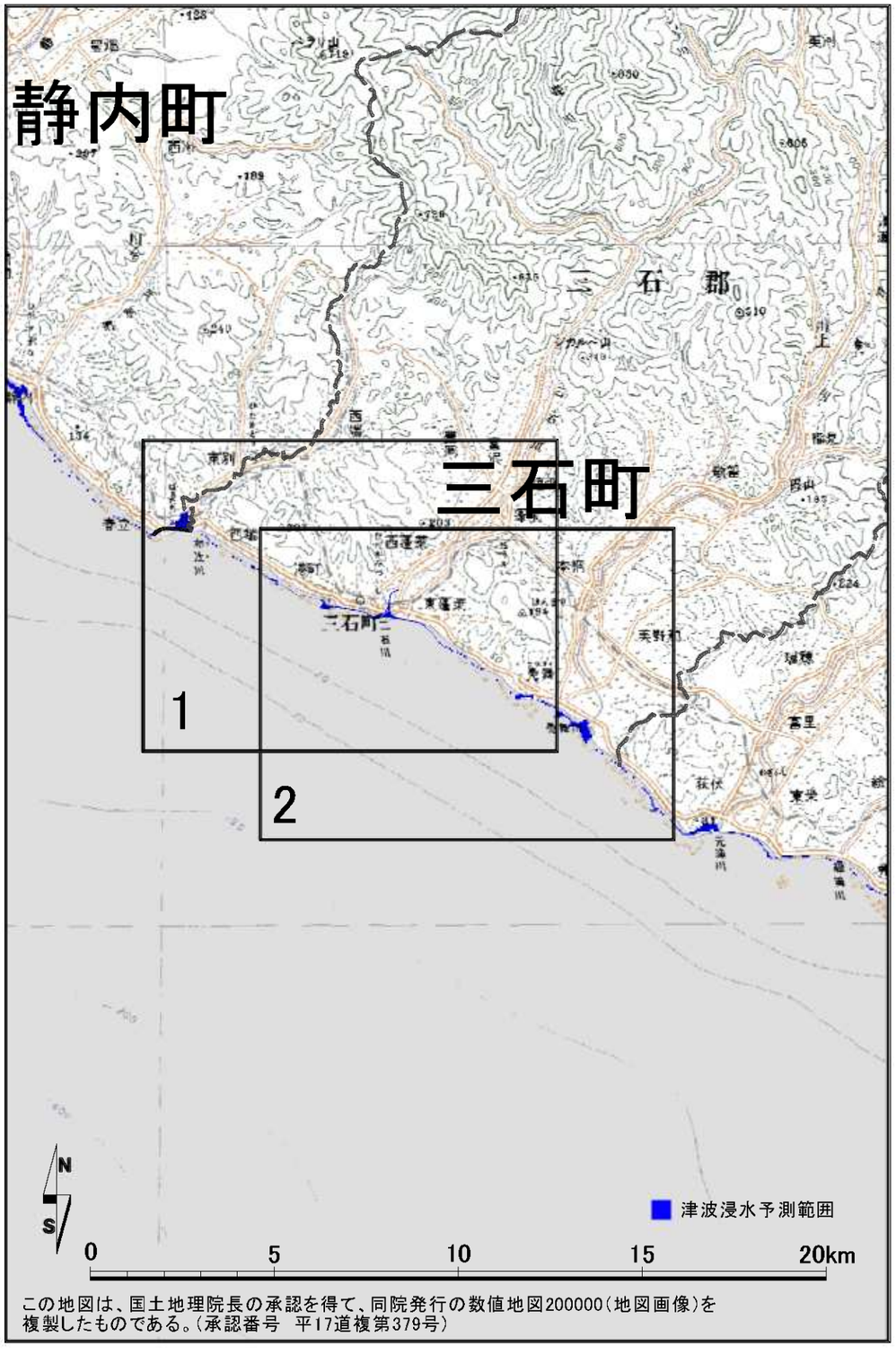


図２

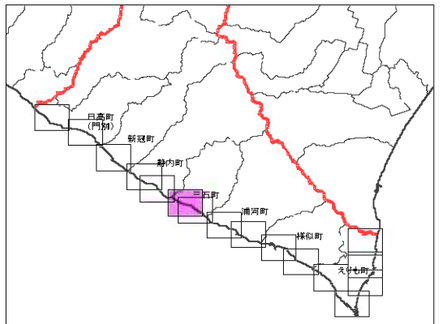
被　害　想　定　結　果

| 想定項目 | 想定地震 | 500年間隔 | |
|---|---|---|---|
| | 構造物条件 | なし | あり |
| 建物被害　（単位：棟） | 床上（全壊） | 4 | 0 |
| | 床上（半壊） | 15 | 10 |
| | 床上（軽微） | 13 | 10 |
| | 床下浸水 | 34 | 27 |
| 人的被害（冬季）（単位：人） | 死者数 | 1 | 1 |
| | 重傷者数 | 6 | 5 |
| | 中等傷者数 | 16 | 13 |
| 人的被害（夏季）（単位：人） | 死者数 | 1 | 1 |
| | 重傷者数 | 6 | 5 |
| | 中等傷者数 | 14 | 11 |




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平17道複第379号）

# 津波浸水予測図　市町村別　三石町　（1／2）




N
S

500　0　500　1000　1500m

縮尺　1　：　35,000

## 凡　例

津波浸水予測範囲
（500年間隔地震の最大浸水深）

- 0.5m未満
- 0.5m以上　1.0m未満
- 1.0m以上　2.0m未満
- 2.0m以上　4.0m未満
- 4.0m以上　6.0m未満
- 6.0m以上

各地で予測される最大遡上高・影響開始時間

| 地区名 |
| --- |
| 500年間隔地震の最大遡上高（影響開始時間） |

春　立
3.2m(39分)

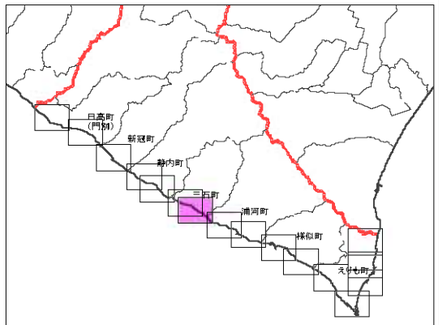
三石川河口
3.1m(35分)

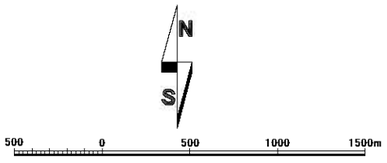
鳧舞漁港
3.1m(35分)

三石海浜公園
2.7m(35分)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平17道複第379号）

# 津波浸水予測図　市町村別　三石町　（2／2）




縮尺　1　：　35,000

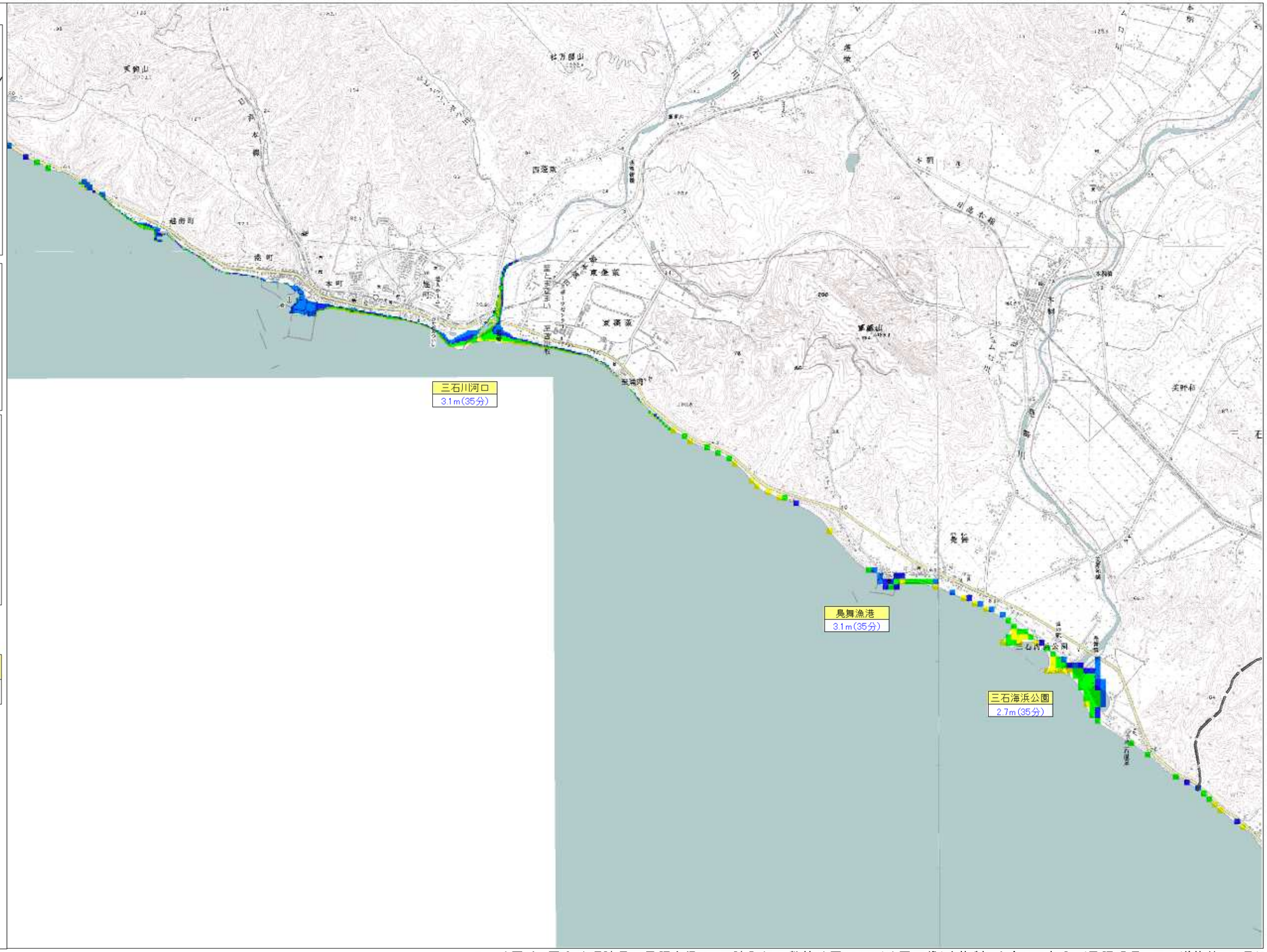
## 凡　例

**津波浸水予測範囲**
**（500年間隔地震の最大浸水深）**

- 0.5m未満
- 0.5m以上　1.0m未満
- 1.0m以上　2.0m未満
- 2.0m以上　4.0m未満
- 4.0m以上　6.0m未満
- 6.0m以上

各地で予測される最大遡上高・影響開始時間

| 地区名 |
| --- |
| 500年間隔地震の最大遡上高（影響開始時間） |




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平17道複第379号）

# 津波浸水予測図　市町村別（縮尺　1:35,000）　三石町（全2図面）

## ※津波浸水予測図の説明

■下記の津波を想定津波とし、それぞれの津波ごとに、構造物が「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行ないました。（全4ケース）
■図面には、全4ケースのうち、最大の浸水範囲、浸水深（注１）を表示しています。
■図面には、代表する地点周辺における想定津波別の最大遡上高（注１）と影響開始時間（注２）を表示しています。
■地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。

［シミュレーション条件］

（１）想定津波
　十勝沖・釧路沖の地震津波　　三陸沖北部の地震津波
（２）構造物
　効果あり　：　防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。
　効果なし　：　防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。
（３）潮　　位　：　朔望平均満潮位　（各月の最高満潮面を平均した潮位）

※注１　最大遡上高と浸水深（図１参照）
　最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高とします。浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
※注２　影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
　影響開始時間は、地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化（初期水位から水位変化が±20cm）が生じるまでの時間です。
　津波到達時間は、地震発生から、津波第一波のピークが海岸に到達するまでの時間です。

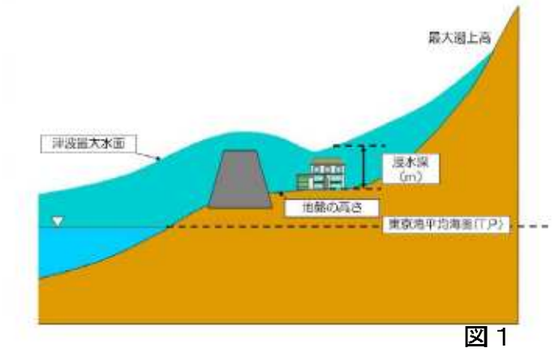


図１

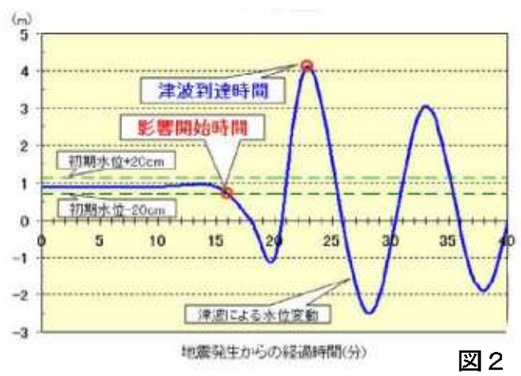
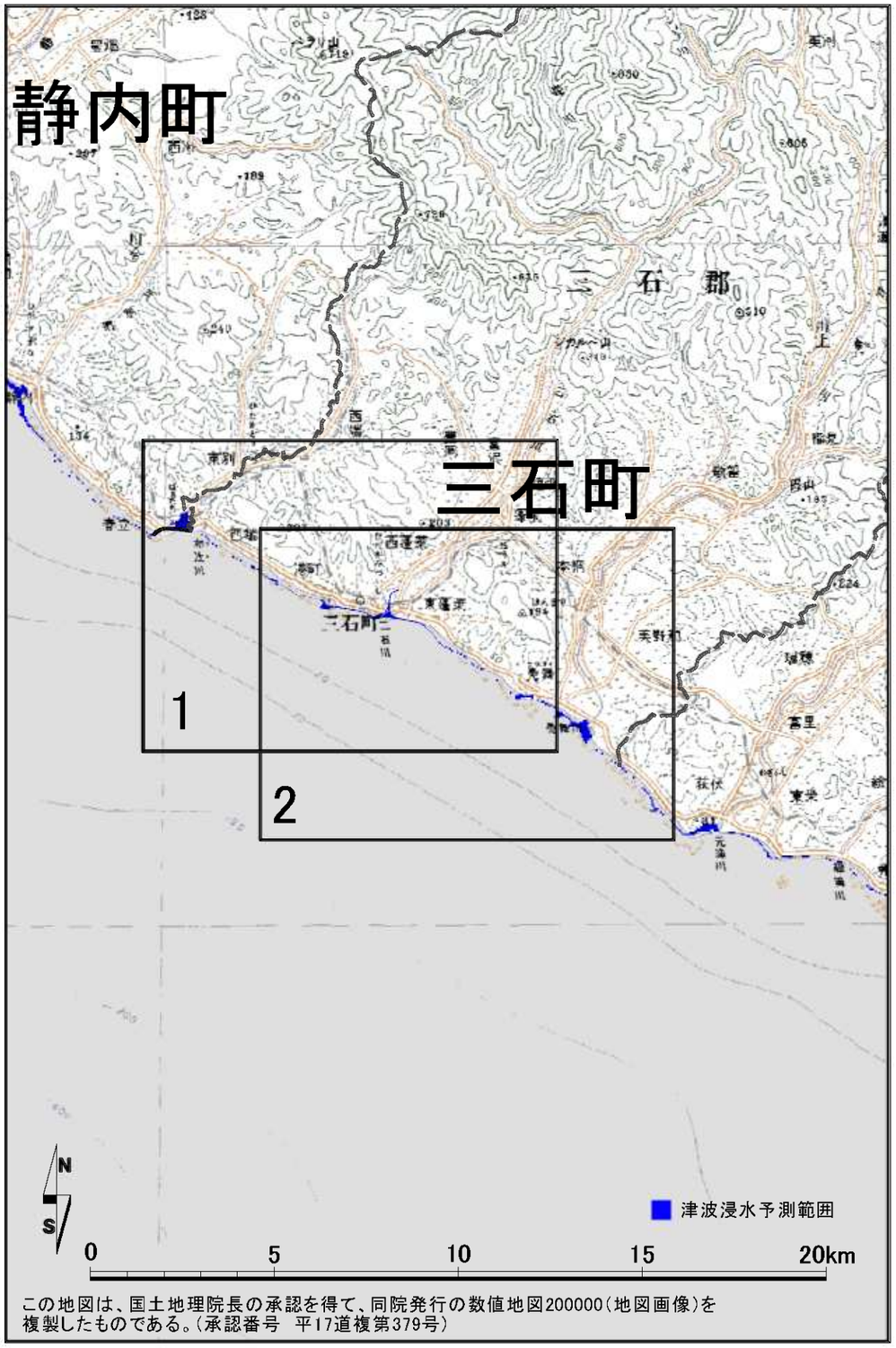


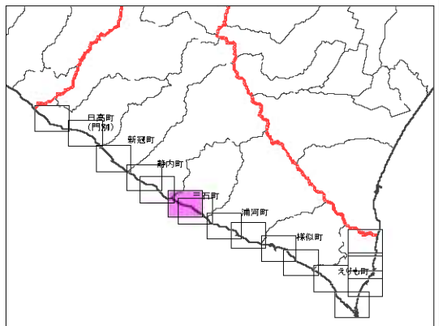
図２

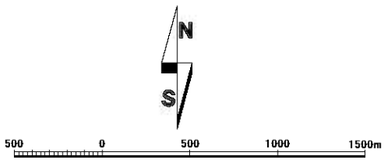
| 被　害　想　定　結　果 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 想定項目 | 想定地震 | 十勝沖・釧路沖 | | 三陸沖北部 | |
| | 構造物条件 | なし | あり | なし | あり |
| 建物被害　（単位：棟） | 床上（全壊） | 2 | 2 | 0 | 0 |
| | 床上（半壊） | 7 | 6 | 9 | 7 |
| | 床上（軽微） | 15 | 5 | 9 | 5 |
| | 床下浸水 | 35 | 31 | 6 | 0 |
| 人的被害（冬季）（単位：人） | 死者数 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 重傷者数 | 6 | 6 | 16 | 17 |
| | 中等傷者数 | 16 | 13 | 40 | 40 |
| 人的被害（夏季）（単位：人） | 死者数 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 重傷者数 | 6 | 5 | 14 | 14 |
| | 中等傷者数 | 14 | 12 | 35 | 35 |




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平17道複第379号）

# 津波浸水予測図　市町村別　三石町　（1／2）




縮尺　1　：　35,000

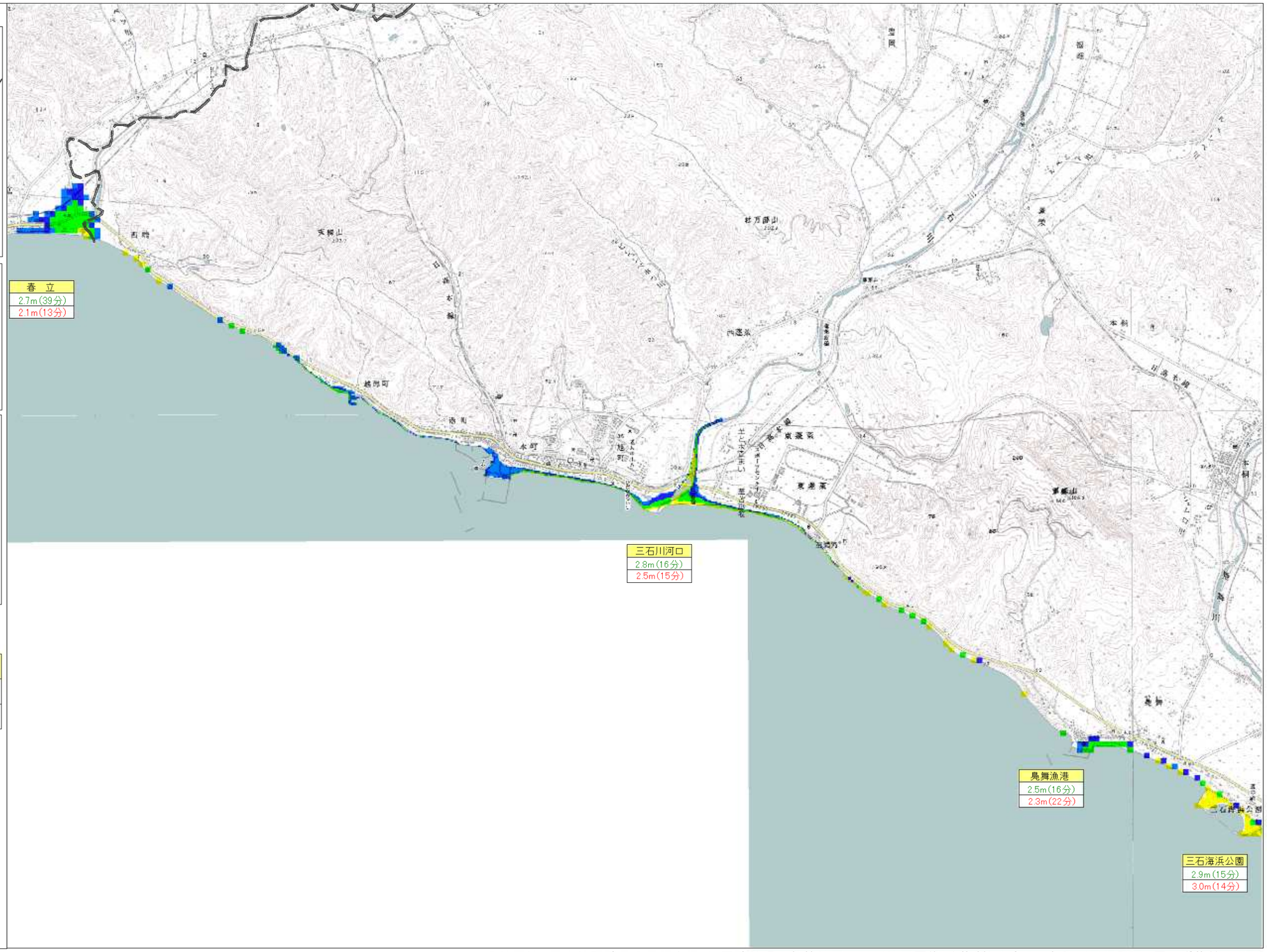
## 凡　例

**津波浸水予測範囲**
**（2つの想定津波の最大浸水深）**

- 0.5m未満
- 0.5m以上　1.0m未満
- 1.0m以上　2.0m未満
- 2.0m以上　4.0m未満
- 4.0m以上　6.0m未満
- 6.0m以上

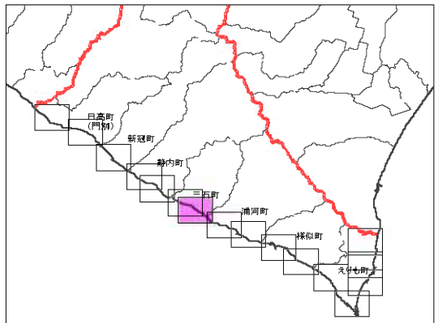
各地で予測される最大遡上高・影響開始時間

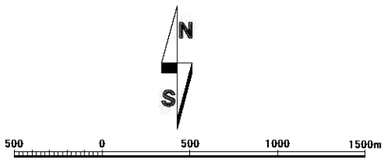
| 地区名 |
|---|
| 十勝沖・釧路沖の地震の最大遡上高（影響開始時間） |
| 三陸沖北部の地震の最大遡上高（影響開始時間） |




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平17道複第379号）

# 津波浸水予測図　市町村別　三石町　（2／2）




縮尺　1　：　35,000

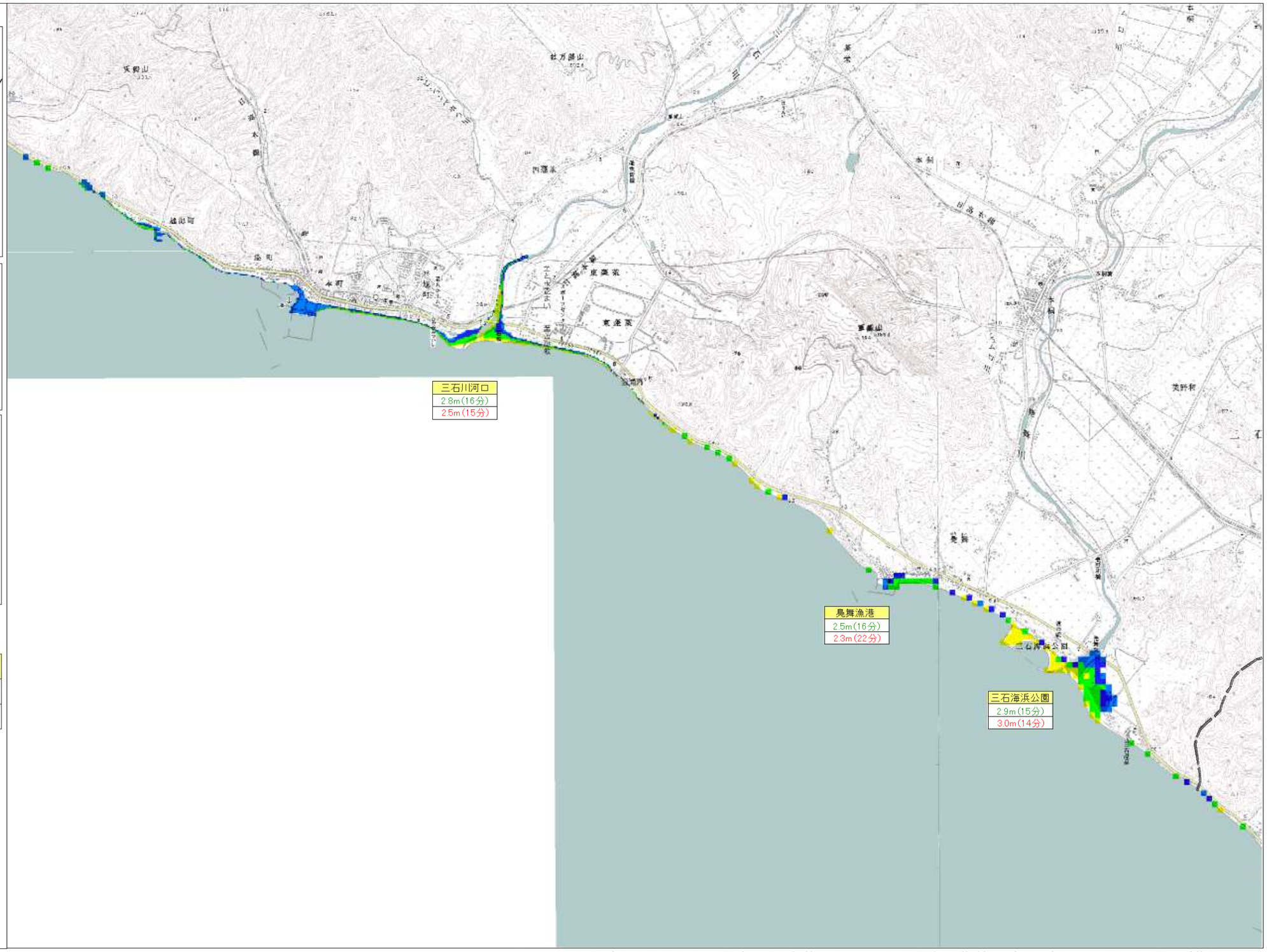
## 凡　例

**津波浸水予測範囲**
**（2つの想定津波の最大浸水深）**

- 0.5m未満
- 0.5m以上　1.0m未満
- 1.0m以上　2.0m未満
- 2.0m以上　4.0m未満
- 4.0m以上　6.0m未満
- 6.0m以上

各地で予測される最大遡上高・影響開始時間

| 地区名 |
|---|
| 十勝沖・釧路沖の地震の最大遡上高（影響開始時間） |
| 三陸沖北部の地震の最大遡上高（影響開始時間） |




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平17道複第379号）